

2026 年 10 月 28 日

TREホールディングス株式会社

サーキュラーエコノミーパートナーシップ 新規加盟に関するお知らせ

当社連結子会社の株式会社タケエイ(東京都港区、以下「タケエイ」)が地元自治体、企業、大学等と締結しているサーキュラーエコノミーパートナーシップに、新たなパートナーが加わることとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. サーキュラーエコノミーパートナーシップについて

タケエイは、当社が福島県相馬市において進めている「[相馬サーキュラーパーク](#)」構想の一環として、相馬市、南相馬市をはじめとする自治体や動静脈企業、山形大学とともに「廃棄物のリサイクル・再資源化技術推進に関するサーキュラーエコノミーパートナーシップ」(以下、「本パートナーシップ」)を締結しております。発足以降も複数の企業、団体が加盟しており、産学官連携のもと、それぞれの有する強み・情報・資源を持ち寄ることで、地域社会の廃棄物に関する課題解決に貢献するリサイクル技術開発やスキームの社会実装に向けた実証・検証等に取り組んでいます。

そしてこの度、10月1日付で、株式会社大林組、株式会社バイウィル、那須建設株式会社の3社が本パートナーシップに新規加盟いたしました。

今後も引き続き様々なパートナーの参画を歓迎し、“共創”の力で地域特性を活かした循環経済圏の構築を目指し、高度循環型社会並びに脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

株式会社大林組	建設物のライフサイクル全体を見据え、廃棄物の削減、建設資材のリユース・リサイクル、環境性能や再利用可能性の可視化を推進。建設副産物やプラスチックの再資源化、水平リサイクル、再生材を活用した製品開発に、現場での実装力とサプライチェーンの知見を生かしています。
株式会社バイウィル	脱炭素と経済成長の両立（グリーントランスフォーメーション、GX）を推進しています。省エネ・再エネ・森林保全等によるCO2削減量をJ-クレジット等として可視化・創出し、流通・売買までをトータルサポート。全国400以上の自治体や金融機関等と連携し、環境価値の創出から活用、GXコンサルティングや環境ブランディングまで一貫して支援します。バイウィルは「Climate Asset Developer」として環境価値の地産地消や、脱炭素を通じた企業価値の向上支援により、日本のカーボンニュートラル達成に貢献します。
那須建設株式会社	山形県長井市を拠点に、東北で土木・建築・住宅等を展開する地域密着型の総合建設会社です。道路・橋梁・河川・公共施設などの施工力を生かし、再生材の活

用、建設副産物や廃材の再利用、資源循環型の施工を推進。自治体や地域企業と連携し、未利用資源の地産地消と埋立ごみ削減を地域インフラの現場から支えます。



(順不同)

パートナーシップ参画団体(2026 年 10 月時点)

2. 「REIF ふくしま 2026」について

2026 年 10 月 15 日～16 日にビックパレットふくしま(福島県郡山市)で開催された「[REIF ふくしま 2026](#)」に、タケエいのサーキュラーエコノミー支店が出展し、多くの来場者様に「相馬サーキュラーパーク」構想において取り組んでいる紙おむつリサイクルやサーキュラーエコノミーパートナーシップをご紹介いたしました。



REIF ふくしま 2026 出展の様子

以下もご参照ください。

2026 年 4 月 28 日 [サーキュラーエコノミーパートナーシップに関するお知らせ](#)

2025 年 2 月 7 日 [「一般廃棄物のリサイクル技術推進に関するサーキュラーエコノミーパートナーシップ」締結のお知らせ](#)

以上